

アンケートのご協力ありがとうございました

～学校運営の重点「規律・自治力」「学力」「自己有用感」の観点における分析結果～

■生徒のアンケート結果

	設問	R6	R5	R4
1	自分には、よいところがあると思いますか。	90.5	84.3	82.1
2	将来の夢や目標をもっていますか。	68.8	70.2	73.8
3	進んで挨拶ができていますか。	89.8	88.5	86.4
4	自分でやると決めたことは、やり遂げようとしていますか。	87.0	87.8	84.9
5	授業の内容がわかりますか。	91.6	89.5	87.3
6	仲間と一緒に学び合うことを通して、授業で「わかった」「できた」と実感していますか。	96.0	96.3	93.9
7	家庭学習を2時間以上取り組んでいますか。(学習塾・家庭教師も含む)	60.3	67.9	62.3
8	学校や学級での生活は、楽しいですか。	95.2	94.2	90.9
9	学校でよい仲間関係がつくれていますか。	94.6	95.8	95.5
10	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	98.2	97.5	97.1
11	あなたは、担任の先生とよくコミュニケーションがとれていますか。	93.4	93.8	90.8
12	学校のきまりを守って生活できていると思いますか。	96.6	98.7	98.6
13	学校で落ち着いて学習や生活ができていますか。	92.9	94.1	92.0
14	係活動・生徒会活動に、一生懸命取り組んでいますか。	96.3	98.1	96.2
15	学校行事(体育祭)の活動に、一生懸命取り組みましたか。	98.2	98.1	98.2
16	地域の行事やボランティア活動などに、積極的に参加しましたか。	58.6	68.7	75.9
17	学校の様子や出来事などを保護者に話すなど、学校生活を伝えていますか。	81.2	85.6	80.7
18	朝食を毎日食べていますか。	92.1	89.0	90.1
19	パソコンやスマートフォン、携帯電話等の使用について家庭で約束を守っていますか。	87.6	88.6	89.0
20	自分や仲間のために健康管理に取り組んでいますか。(感染症予防等)	92.7	95.2	98.1

■保護者のアンケート結果

	設問	R6	R5	R4
1	お子さんは、学校生活に楽しさを感じていると思いますか	88.6	91.9	87.4
2	お子さんは、学校でよい仲間関係を作れていると感じますか	89.0	93.7	90.1
3	現在、生徒全体は落ち着いて学校で学習や生活ができていると感じますか。	91.5	93.6	92.5
4	ご家庭では、将来のことや進路について、お子さんと話し合うことはありますか。	76.6	79.7	84.2
5	お子さんは、地域の行事やボランティア活動等に積極的に参加していると感じますか。	49.6	58.9	63.4
6	お子さんは配付物を渡したり学校生活や出来事を話したりする等、学校の様子を伝えていますか。	71.7	77.1	76.8
7	お子さんは帰宅後、2時間以上の家庭学習ができていますか。(学習塾・家庭教師による指導を含む)	44.4	51.5	58.4
8	ご家庭では、お子さんと一緒に食事をしていますか。	91.6	92.3	91.9
9	スマートフォン等の情報機器の使用は、家庭でルールを決めて使用させていますか。	71.4	72.2	76.9
10	ご家庭では、健康管理に取り組んでいますか。(感染症予防等)	94.4	93.3	98.0

「令和6年度 学校評価 生徒・保護者アンケート」から

【規律】（「自治力も含む」 「1 そう思う + 2 おおむね思うの合計」

○生徒

8 学校や学級での生活は楽しい	95.2 (0.9↑)
10 いじめはよくない	98.2 (0.7↑)
12 決まりを守る	96.6 (2.1↓)
13 落ち着いた学校生活	92.9 (1.1↓)
17 学校のできごとを家で話す	81.2 (4.4↓)
14 係活動、生徒会活動	96.3 (1.8↓)

○保護者

1 学校生活に楽しさを感じている	88.6 (3.3↓)
3 落ち着いて学校生活をおくる	91.5 (2.1↓)

9割前後の高いポイントである。
1ポイント4人程度になるので、クラス別の結果をもとに、3,4を回答した生徒に教育相談を行う。

<要因>

- ・いじめや暴力行為について、生徒指導担当、主任、担任等で連携を図りながら、スピーディーに効果的な指導が行われている。
- ・「わたしたちの楽幸」という生徒会スローガンのもと、委員会活動、縦割り活動、いじめについて考える全校道徳、ひびきあいの日など、生徒の自治力を高める活動が計画的に行われ、効果が表れている。

【学力】「1 そう思う + 2 おおむね思うの合計」

○生徒

6 学び合いの実感	96.0 (0.3↓)
5 授業の内容がわかる	91.6 (2.1↑)
6 家庭学習（2時間）	60.3 (7.5↓)

○保護者

7 家庭学習（2時間）	44.4 (7.1↓)
-------------	-------------

9割以上の生徒が、学び合いを通して、授業が「わかった」「できた」と感じている。家庭学習2時間以上の割合は低下した。

<要因>

- ・「学習の主体者」として、自立して学ぶ生徒の育成を目指して、学びをコントロールできる単元構造を工夫したり、学びのデータを活用した自己調整学習を推進したりすることで、学習に達成感を感じている生徒が増えた。

【自己有用感 仲間関係】「1 と思う+2 おおむね思うの合計

○生徒

1 自分には、よいところがある	90.5 (6.2↑)
2 将来の夢や目標をもつ	68.8 (1.4↓)
15 学校行事に一生懸命取り組む	98.2 (0)
9 よい仲間関係をつくる	94.6 (1.3↓)

○保護者

4 将来や進路について話し合う	76.6 (3.1↓)
2 よい仲間関係を作れている	89.0 (4.7↓)

生徒自身の自己肯定感が高く、ポイントもアップした。行事にも積極的に取り組み、よい仲間関係も築けている。

<要因>

- ・担任とのコミュにケーションがよくとれているは、93.4 ポイントであり、担任が一人一人の生徒の様子を捉え、個のよさを認め、価値付けている。ひびきあいの活動や、体育祭、合唱祭などの行事を通して仲間の努力やよさを生徒同士が認め合うことができている。

【その他】

○生徒 18 朝食を食べている。	92.1 (3.1↑)
20 自分や仲間のために健康管理	92.7 (2.5↓)
16 ボランティア活動に参加	58.6 (10.1↓)
3 進んであいさつをする	89.8 (1.4↑)

<今後に向けて>

- ・保護者の「学校生活に楽しさ」「よい仲間関係」がやや低下している。保護者のアンケート結果をもとに、状況を分析し、個別の対応をする。学校生活の様子を家族に話す生徒の割合も、4.4 ポイント（18人程度）低下している。学校の楽しさが伝わっていないことも考えられる。保護者が家庭で生徒と話す時間が増えるように啓発をする。今後も学校の楽しさを、継続的に発信する。
- ・家庭学習の時間が減少している。時間だけでなく、個に応じた家庭学習の内容の充実を目指していく。
- ・自己肯定感、自己有用感が非常に高い。この意識をさらに、将来の夢や希望、進路実現に向けての意欲につなげていく、計画的なキャリア教育を継続していく。
- ・ボランティア活動への参加が減少しているが、部活動や有志によるジョイント活動は充実している。今後も従来のボランティア活動だけでなく、地域との協同活動を可能な範囲で推進していく。

お互いの意見を大切にしながら、仲間と創り上げることに楽しさを見出す生徒が、高中を輝かせていました。また、保護者の皆様には、学校の教育活動に対するご理解と、生徒のためにご協力をいただきましたことに感謝いたします。来年度に向けての方向性を学校応援団本部の皆様とともに話し合っていきます。